

新評論

2020

2

No.300

発行所 © 新評論 2020年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL.03-3202-7391 FAX.03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 価格税抜

オーデュボン作・リョコウバト



絶滅種から身近な小鳥まで、150点の精緻な彩色版画で楽しむ
圧巻の全米野鳥画集。鳥類学最高傑作をコンパクトサイズで!

オーデュボンの鳥

『アメリカの鳥類』セレクション

ジョン・ジェームズ・オーデュボン

◆ジャンル:博物画/鳥類学

枯れ枝にとまる仲睦まじげな鳥のつがい。伊坂幸太郎ファンにはおなじみのリョコウバト（デビニュー作「オーデュボンの折り」、人間の愚行のせい以一〇〇年あまり前に絶滅してしまいました）。

絵の作者オーデュボンは、大革命まじかの一七八五年、仏領サン・ドマング（現ハイチ）に生まれました。一八歳で渡米、三五歳で「北米に生息する野鳥を描き尽くし、世に問おう」と決意します。二〇年後、その集大成である全四三五点の博物画集『アメリカの鳥類』が完成しました。天地約1m×左右約70cmの巨大な紙面に、手彩色版画により多様な鳥たちを実物大で描いたものです。幼いころから培った卓抜な観察眼と苦心のすえ編みだした独自の表現法で、「自然のなかで躍動する生命のありのままの姿」をみごとにとらえ、博物画の概念を刷新しました。

この画集、完全版は世界に一二〇セットしか現存しません。二〇一八年には、クリスティーズ主催のオークションで初版本が一〇・六億円（過去最高額）で落札され話題を呼びました。同年公開の映画『アメリカン・アニマルズ』は、二〇

〇四年に四人の学生がこの画集を大学図書館から盗み出そうとした実話にもとづいています。

このたび四三五点のなかから一五〇点を精選し、コンパクトなA5サイズ、オールカラーでお届けします。作品の順序（原作は制作順）は、作者の自然への深い見識に学ぶ意図のもと、テーマ別編成としました。「消える種」の章では、六種が絶滅、二一種が危機にさらされている現状が判明します（保全には一刻の猶予もありません）。巻末には実物写真つきのかんたんな解説を付しました。冬に日本に渡ってくる鳥たちも登場します。鳥類愛好家、美術愛好家の方々はもちろん、生物多様性やアメリカ史に関心のある方々もぜひ。プレゼントにも最適です。

（編集部）

ISBN978-4-7948-1138-7

3月刊

A5並製 予二二二頁 予二〇〇〇円

動物と戦争

（真の非暴力へ、(軍事・動物産業)複合体に立ち向かう）
A・J・ノッチェラ二世 / J・K・C・ベントリー 編
井上太一 訳 二八〇〇円

好動物・人間・暴虐史

（飼い殺しの大罪、世界紛争と資本主義）
D・A・ナイバート / 井上太一 訳 三八〇〇円

著者 John James AUDUBON (1785~1851) アメリカの鳥類研究家・画家。本作のほかにW. マクギリヴェイとの共著『鳥類の生態』、遺作『北米の哺乳動物』。日本語で読めるものとしてC. ルーアク『オーデュボン伝』(平凡社)、S.R.サンダース編『オーデュボンの自然誌』(宝島社)など。

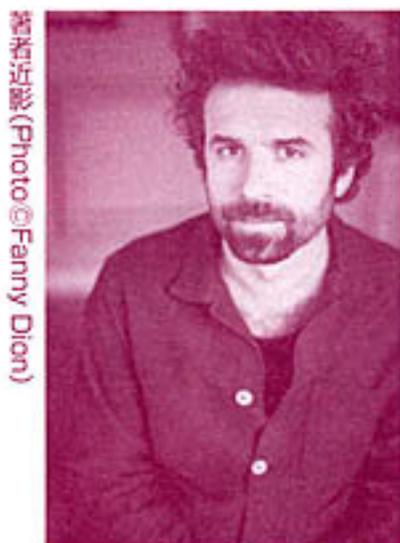
「人を動かすのは警告ではなく物語である」。人々を世界的な環境行動へと導いた映画『TOMORROW』の監督が、もう一つの行動を呼びかける

未来を創造する物語

現代のレジスタンス実践ガイド(仮)

シリル・ディオ／丸山亮・竹上沙希子 訳

◆ジャンル:気候変動/社会/現代思想



著者肖像(Photo©Fanny Dion)

地球環境が崩壊していくのを目の当たりにしながら、それでも私たちは生き方を変えない。このままではいけないとどこかで感じながらも、どうすればいいのかわからずに右往左往している。

私たちの社会は資本主義・消費主義という「物語」に導かれている。この物語は目に見えない「構造」として、個人の生き方を規定している。生きるための「労働」、スクリーンを眺めて過ごす「娯楽」の時間、市民が参加する余地のない「法律と民主主義」…権力を持つ一部の人間が決めたルールに大勢の人の生き方が構造的に規定され、それに従うことを余儀なくされている。今こそ新しい物語を創造しなければならぬ。

本書の著者シリル・ディオンは一九七八年生まれフランスの環境活動家。二〇一五年に女優メラニー・ロランと共同で製作したドキュメンタリー映画『TOMORROW パーマネントライフを探して』は、フランスのアカデミー賞ともいえるセザール賞を受賞し(フランス国内動員数一二〇万人)、日本を含む世界三〇カ国で公開された。本書は映画撮影後に世界各国を回って行われた討論を経て二〇一八年に刊行、生き方を変えようとする人たちに道筋を示すガイドブック

として世界中で多くの支持を集めている。本書の重要なテーマであるレジスタンスという言葉は、際限のない消費を要求する社会への抵抗といった意味合いだけでなく、新しい物語を創造する個人の実践行為としての意味も込めて用いられる。「物語」とは人間が世界に独自の意味を与えるフィクションのことである。そして「創造」とは何よりもまずわくわくする行為であり、そこから生まれた個人の物語が集団の物語へと波及していく。そうした流れを作り出すために、著者は現実を取り巻く社会の「構造」を分析し、協力し合う集団を生み出す具体的な方法と、意識を他者(自分以外のすべての存在)へと向ける大切さを語る。

多岐にわたる横断的思考実践を語り伝える言葉の中に、著者の人間性と他者への信頼がひしひしと感じられる作品となっている。個人主義が先鋭化する現代の社会において、他者へと開かれた物語の創造を呼びかける本書は、言葉や文化の壁を越えて、世界をあきらめず新しい一歩を踏み出そうとする人たちの背中を押してくれる。(まるやま・りょう たけがみ・さきこ 仏訳訳家)

ISBN978-4-7918-1145-5 3月刊
四六並製 予二〇〇頁 予一八〇〇円

著者 Cyril DION 1978年フランス・ポワシー生まれ。循環型社会を目指す運動体「コプリ(ハチドリ)運動」の立ち上げに参加、社会・環境雑誌Kaizen(改善)の共同編集に携わった後、映画『TOMORROW パーマネントライフを探して』で世界的な脚光を浴びる。小説や詩の出版、政府への提言活動等、幅広い分野で活躍。



「渋谷一望」なるキャッチコピーで販売された「ラ・トゥール代官山」を上から見たところ(中央)。周囲を圧する高さ・容積であることがわかる(日本航空写真(株)提供)

「再開発」の名のもと、業者と行政の癒着が街と法を破壊する…渋谷区鶯町の事例を住民目線で徹底調査した執念の取材の記録!

再開発は誰のために?

欺罔と浮利で固められたマンション「ラ・トゥール代官山」

竹居治彦

◆ジャンル:景観/まちづくり/市民オンブズマン

行政とマンション業者が手を組むとどんな違法建築物でも建てることができる。本書では法治国家日本で起きている現実を、渋谷区と住友不動産が手を組んで建てた違法マンション「ラ・トゥール代官山」を題材に解き明かした。

渋谷区鶯谷町は第2種低層住居専用地域であり、建物の高さは高さ一二メートル、容積率六〇%までと規制されている。そのような区域に、二〇一〇年、高さ一七メートル、容積率二〇〇%のマンションが完成した。その外観は陸に上がった巨大空母さながらで、閑静な住宅地の景観を一気に破壊することになった。筆者の住まいはこのマンションと数メートルしか離れておらず、擁壁のような建物に太陽も空も奪われ、プライバシー侵害によってそれまでの「安静な日々」が「不安と不快の日々」へと激変した。

建築過程において住民は、渋谷区にその違法性を申し立て、裁判でも訴えたがすべて門前払いされ続けた。マンション完成の三年後、筆者はあることをきっかけに、渋谷区長と住友不動産との間に癒着の腐臭を嗅ぎ取り、たった一人で探り出す決意をした。区に情報開示を求め、

粘り強く取材を重ねて癒着の全貌をまとめたのが本書である。

二〇〇〇年代前半、バブル崩壊で経営危機に陥った不動産企業を救済するため、小泉内閣は「聖域なき構造改革」を断行した。さらに「都市計画法」と「建築基準法」が大骨小骨を抜き取られた「総合設計制度」。この制度を悪用し、都市再開発という名のもとに違法・脱法行為が適法化されていくプロセスには慄然とさせられる。九〇歳の筆者が本書で訴えかけたいたのは、住民の意思と暮らしを蹂躪するデベロッパの所業とそれに荷担する行政の実態である。そして、これは渋谷区に限らず日本中どこでも起こり得るといふこと、同時に住民の生命と財産を守るはずの「都市計画法」が有名無実化することで街がはらむ「危険」に警鐘を鳴らしている。(たけこ・はるひ)

ISBN978-4-7918-1111-8 2月刊
四六並製 予三三〇頁 予二四〇〇円

景観にかける

刊 (国立マンション訴訟を闘って)

評 石原一子 二五〇〇円

好新しい力(私たちが社会を変える)
共同通信社編 二四〇〇円

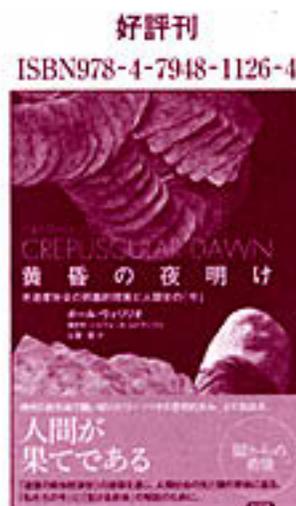
著者 1929(昭和4)年山梨県生まれ。山梨高専中退、法政大学文学部卒業。「東京タイムズ」広告部に勤務した。現在、渋谷区鶯谷町在住。

黄昏の夜明け

P・ウヰリリオ 聞き手S・ロトランジェ／土屋 進訳

〔光速度社会の両義的現実と人類史の「今」〕速度の政治経済学を提唱し、世界的危機の本源を解明。

四六上製 二七二頁 二七〇〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1126-4

地球に降り立つ

B・ラトゥール／川村久美子訳・解題

〔新気候体制を生き抜くための政治〕

パリ気候協定後の世界とトランプ現象の根幹をどう理解し、思考の共有を図るべきか。

四六上製 二四〇頁 二二〇〇円



最新刊

ISBN978-4-7948-1132-5

100年前から見た 21世紀の日本

大倉幸宏

〔大正人からのメッセージ〕

池上彰氏も絶賛、閉塞打開の鍵を歴史に探るシリーズ最新作。

四六並製 二六八頁 二〇〇〇円



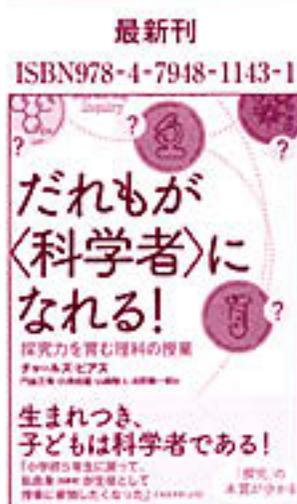
「東京・中日新聞」紹介
ISBN978-4-7948-1135-6

だれもが科学者 になれる!

C・ピアス／山崎啓一・吉田新一郎訳

〔探究力を育む理科の事業〕 1年を通じてワクワクできる理科授業づくりの秘訣満載! 「探究」の本質が分かる一冊。

四六並製 三三〇頁 二四〇〇円



最新刊

ISBN978-4-7948-1143-1

改訂増補版 読書がさらに楽しくなる ブッククラブ

吉田新一郎

〔読書会より面白く、人とつながる学びの深さ〕初版を読んでブッククラブに取り組んだ「実践例」を増補!

A5並製 二五二頁 二二〇〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1137-0

教育のプロがすすめる イノベーション

G・クローロス／白鳥信義・吉田新一郎訳

〔学校の学びが変わる〕 読む者に行動を起こさせる卓抜なヒントに満ちた、「学校づくり」のバイブル。

四六並製 二七八頁 二七〇〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1129-5

経済学の パラレルワールド

岡本哲史・小池洋一編著

〔入門・異端派総合アプローチ〕マルクスやケインズに発する反新古典派の最新理論を懇切に解説。

A5並製 五二〇頁 三五〇〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1140-0

ジハードと死

オリヴィエ・ロワ／辻 由美訳

過激派の声に耳をすませ、20世紀末以降、欧米の若者たちを「死と暴力」に駆り立ててきたものの正体を剥出。

四六並製 一二四頁 一八〇〇円



「朝日新聞」書評

ISBN978-4-7948-1124-0

好評刊
ISBN978-4-7948-1130-1

良いスウェーデン、悪いスウェーデン
P・ラパチオリ／鈴木賢志訳

「Good Sweden, Bad Sweden」
The Rise and Fall of Sweden as a Post-Industrial Nation
Paul Rapacont

「真実」も「嘘」も同時に千差万別なネット時代、2000字の「つぶやき」を武器とする戦争がはじまった!?

良いスウェーデン、悪いスウェーデン
P・ラパチオリ／鈴木賢志訳

〔ポスト真実の時代における国家ブランド戦争〕 2800字のつぶやきを武器とする戦争が始まった!?

四六並製 二五六頁 二二〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1141-7

あなたの知らない政治家の世界
スウェーデンに学ぶ民主主義

CLAUDIA WALLIN SWEDEN
THE UNTOLD STORY

この本を読むと、政治に「無関心」ではいられなくなる!

あなたの知らない政治家の世界
C・ワリン／アップルヤード和美訳

〔スウェーデンに学ぶ民主主義〕

高橋源一郎氏らリベラルも注目する民主政治先進国のリアルな姿。

四六並製 三四〇頁 三二〇〇円

「書標」紹介
ISBN978-4-7948-1136-3

スウェーデンにおける野外保育のすべて
E・イングゴード／高見幸子・光橋翠訳

「森のムツレ教室」を取り入れた保育実践」 子どもたちが自然の中で遊び、学ぶ、野外教育の理論と実践。

スウェーデンにおける野外保育のすべて
E・イングゴード／高見幸子・光橋翠訳

〔森のムツレ教室』を取り入れた保育実践』 子どもたちが自然の中で遊び、学ぶ、野外教育の理論と実践。

四六並製 三〇八頁 二四〇〇円

久米宏氏、座間宮ガレイ氏絶賛
ISBN978-4-7948-1056-4

スウェーデンの小学校社会科の教科書を読む

投票率85.8%の国では、小学生に何を教えているのか?

スウェーデンの「4刷出来」小学校社会科の教科書を読む
ヨ・ラン・ス・バネリッド／鈴木賢志・木下モトキ編訳

〔日本の大学生は何を感じたのか〕 投票率85・8%の国では、小学校社会科で何を教えているのか?!

四六並製 二八〇頁 一八〇〇円

近刊
ISBN978-4-7948-1142-4

関さんの森の奇跡
関啓子

行政主導の道路開発に「持った」をかへた市民の記録

「関さんの森」の奇跡
関啓子

〔市民が育む里山が地球を救う〕 環境教育の源であり憩いの場である生態系の宝庫を守る市民の闘いの記録。

四六並製 三三〇頁 二四〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1128-8

ノルウェーのサーム学校に見る先住民族の文化伝承
長谷川紀子

「ハットフェルダル・サーム学校のユニークな教育」 次世代に継承される「トナカイと共に生きる文化」。

ノルウェーのサーム学校に見る先住民族の文化伝承
長谷川紀子

〔ハットフェルダル・サーム学校のユニークな教育〕 次世代に継承される「トナカイと共に生きる文化」。

A5上製 三三六頁 三〇〇〇円

「日刊工業新聞」紹介
ISBN978-4-7948-1131-8

Made in TSUBAME
メイド・イン・ツバメ

世界を翔る

メイド・イン・ツバメ
関満博

〔金属製品の中小企業集積で世界に羽ばたく新潟県燕市〕 山事業所訪問、複合金属基地の産業大全。

A5上製 六六四頁 八五〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1139-4

フィンランド公共図書館
吉田右子・小泉公乃・坂田ヘントネン亜希

「躍進の秘密」 フィンランドの知識の森にようこそ!

フィンランド公共図書館
吉田右子・小泉公乃・坂田ヘントネン亜希

〔躍進の秘密〕 フィンランドの知識の森にようこそ!各地の公共図書館を通してみるこの国の秘密。

四六上製 二七二頁 二五〇〇円

ノラ・イクステナ／黒沢 歩訳 『ソビエト・ミルク ラトヴィア母娘の記憶』

ラトヴィアの誇り示す文学性

■評者 秋草俊一郎（日本大学大学院総合社会情報研究科准教授／比較文学者）

本作は、バルト三国の一国、ラトヴィアで刊行されてベストセラーになった。ラトヴィアは大国に翻弄されてきた過去を持つ。

第1次大戦後に悲願の独立を果たしたものの、第2次大戦中にソビエトに占領され、連邦内の一共和国になった。小説は19

44年生まれ之母と69年生まれの娘の語りが交互に繰り返される形式をとるが、そこには91年の再独立に至るまでの半世紀にわたるラトヴィアの歴史が織り込まれている。

母はソ連に従順な母親と義理の父親に反発して医師になり、猛烈に働く。煙草や酒に依存しながら仕事に没頭する母は、行

きずりの男との間に娘をもうけるが、自分には母親の資格がないと思いきみ、授乳も拒否する。ここにはソビエト期、社会主義の名のもとに女性も男性並みに働くことが求められながら、家庭での役割は変わらなかった事情が反映されている。

しかし母はある事件を起こし、地方の救急センターに移らざるをえなくなる。周囲からも白眼視される。ソビエトへの忠誠心が常に求められ、ロシア語教育が重視された時代。通りの名前もラトヴィア人からキロフ、ミチュリン、ゴリキキーのようなソビエトの偉人に改名されてしまっている。それでもラトヴィア文

『日本経済新聞』2019年12月7日

学に触れることで、娘はラトヴィア人としての心を取り戻していく。母も仕事の傍ら、「禁書」だったオウエル「一九八四年」を熱心に読み、心をつなぎとめようとする。ここに織りこまれて

いるのは一国の文学史でもある。魂の自由を求める母の物語は「一九八四年」と同じように破滅的な結末へとむかうが、娘（明らかに著者自身が重ねられている）は、自分が親であるかのよう

に母を庇護しようとする。母とは違って、娘が生きているのは傷ついた世代への救いと民族の再生という物語だ。

NHK「おはよう日本」にて紹介
ISBN978-4-7948-1133-2



ソビエト・ミルク
N・イクステナ／黒沢 歩訳
『ラトヴィア母娘の記憶』ソ連体制下に生きて自由を求めた母娘の行く末は……。ラトヴィア文学の傑作！
四六並製 二八〇頁 二〇〇〇円

にもかかわらず、本書の同国での売り上げは5万部を超え、英語をはじめ各国語に翻訳されて流通している。現在のラトヴィアはEUの加盟国となり、ソビエトだった過去とは決別したかのように映る。本作はその新しいラトヴィアの、ナショナル・アイデンティティを定義しつつも、同時にナショナル・プライドを満たす「国民／世界文学」となりうる小説だろう。

本を売る

誰が為に本を売る

私にとって「本を売る」事とは、取りも直さずお客様との言葉を介さないコミュニケーションを意味し、ひいてはそうした方々へ「生活様式を提案する」事でもあります。例えばここに「昆虫」の本があるとして、それを基に書棚をつくると思います。ただ本を売るだけで良いのであれば、昆虫にまつわる本を集め、それらで以って構成を固めてしまえば事は足りるでしょう。しかし「生活様式」を提案するとなると、少し話が変わって来ます。まず私が想像するのは「どんな人がこの本を手にとってくれるのか」という事です。昆虫の本を手にとって取る方の事情は様々あれど、ここでは一つ「これから昆虫採集に行く予定がある」人を想定してみましよう。

次に思いを巡らせるのは「この本を読んだ人は、どこでどんな時間を過ごすか」という事です。例えば先の第一段階で昆虫のポケット図鑑を読んだ方が決心し、実際に森林へ出かけると思います。一日森で過ごすとして、休みなく虫取りをし続ける訳ではないでしょうから（疲れますよね）、では休憩中に読んで少しでもくつろげ、尚且つ昆虫採集に対するワクワクした気持ちを高めてくれる様な虫エッセイ（たくさんあるのです）を棚に入れたらどうかと思に至る訳です。

あるいはその方は日帰りではなく、現地に泊まるつもりかも知れない。となれば目的地近辺の宿泊ガイドも置きたいし、折角なら美味しい食事も堪能して貰える様にグルメ本も置きたい、と相成りま

す。掻い摘んではおりますが、こうした経路をなぞり、私は本を並べ、そして売っています。書棚は自分の分身です。私の選んだ本たちは、お客様とどんな会話をしてくれているのでしょうか？

代官山 蔦屋書店 笠原康二

本誌表示価格はすべて税抜です。

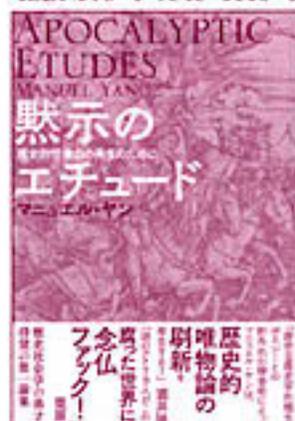
書評日誌(10・23~12・31)

書評 紹介 関連記事

- 10・23 産経新聞「ソビエト・ミルク」(平川祐弘)
 11・8 日本テレビ「news every」
 「あなた自身の社会」
 11・10 THE NIKKEI MAGAZINE
 STYLE Ai「ソビエト・ミルク」
 (著者インタビュー)
 11・15 日本とユーラシア(日本
 ユーラシア協会)「ソビエト・
 ミルク」(滝沢三佐子)
 11・22 日刊工業新聞「メイド・イ
 ン・ツバメ」
 12・7 日本経済新聞「ソビエト・
 ミルク」(秋草俊一郎)
 12・8 毎日新聞「ソビエト・ミ
 ルク」(中島京子「この3冊」)
 12・13 週刊読書人「黙示のエチュー
 ド」(栗原康「2019年の収穫」)
 12・15 東京新聞・中日新聞「100年
 前から見た21世紀の日本」
 12・21 図書新聞「黙示のエチユー

- ド」(栗原康)、「黄昏の夜明
 け」(塚原史、2019年下半期読
 書アンケート)
 12/25・1/5合併号 国際貿易「歌で
 革命に挑んだ男」(著者談)
 12・31 WEB論座「黙示のエチユー
 ド」(福嶋聡)
 12月号 書標「スウェーデンにお
 ける野外保育のすべて」

酒井隆史・栗原康推薦
 ISBN978-4-7948-1113-4



「歴史的想像力の再生のために」 破滅
 の予感を生き抜く力に変える。歴史
 社会学の異才、待望の第一論集！
 四六上製 二九六頁 二八〇〇円

マニエル・ヤン

黙示のエチュード

本を読む

ソビエト・ミルク

ソビエト体制崩壊後、独立したバルト3国（ラトビア・リトニア・エストニア）を家内とともに旅行で訪れ、平和な風景に感銘を受けた。その後3国はEU加盟を遂げ、過去の悪夢が再現することはないだろうが、イデオロギーに押し潰された本作の登場人物たちの物語は教訓として生き続ける。アジアを含め世界には今なお個人の理想や自由が否定される地域がある。（目黒区 井坂謙司 87歳）

写真記録・三島由紀夫が書かなかった

近江絹糸人権争議

ずっと気にかかっていた本書をようやく手にした。私は昭和26年に鐘紡に入社し、働きながら定時制高校へ通った。大分のちになつて出張で彦根工場にも赴き、仕事の後始末を評価されたこともある。同時代を生きたわけで、争議のこ

とは知ってはいたが、本書で激動の日々の詳細を知り、感慨深かった。（姫路市 上田進 84歳）

教育のプロがすすめるイノベーション

子どもたちをどう育てたいのか、本書を読んで自分の中ではっきりと方向性が見えました。今まではまさに「従順」を求めていたと思います。学級経営がうまくいかず、なんとかして子どもをコントロールしようとしたのです。今後も良書の発行を望みます。

（小平市 教員 沼尻淳 39歳）

好評刊

写真記録・三島由紀夫が書かなかった

近江絹糸人権争議

（絹とクミアイ） 本田一成 二四〇〇円

屈服しない人々

T・トドロフ／小野 潮訳 二七〇〇円

新訂 フランク史 一〇巻の歴史

トールのグレゴリウス／杉本正俊訳 六五〇〇円

リングトーン

（未来からのメッセージ） 塩田良平 一八〇〇円

編集部から

アフガンの農村回復に力を尽くしてきた医師の中村哲さんが凶弾に倒れた。「健康」とは単に患者が命をとりとめるだけでなく、良き社会生活を送れることだ（「学び・未来・NGO」という信念のもと、35年にわたり現地で保健医療と「命の水」づくり活動を続けた。「カネと暴力に頼り、人としての誇りやモラルを失った政治指導者たちが跋扈する世界は、一つの時代の終焉の始まりと言えらるう」（「平和・人権・NGO」という15年前の予言は現在を射貫いている。大国の欺瞞と近代文明の矛盾を鋭く突く卓越した理論家であり、同時に安全地帯での空論を嫌う徹底した実践家だった。心からご冥福をお祈りします）▼世界最年少（34歳）の女性首相が就任したフィンランド。男女平等実現の基盤となる教育制度や公共サービスの実態に迫る「フィンランド公共図書館」好評発売中です。

営業部から

2018年12月～2019年11月（直近1年間）都内主要書店の単品別売上をこの報告いたします。

書店名	ソビエト・ミルク	オープンング マインド	「学びの責任」は 誰にあるのか	宿題をハックする	スウェーデンの小学校 社会科の教科書を読む	たった一つを 変えるだけ	教科書では学べない 数学的思考
紀伊國屋書店新宿本店	9	5	7	9	7	21	56
ジュンク堂書店 池袋本店	5	18	9	7	19	14	18
丸善丸の内本店	13	8	14	8	10	30	36
八重洲ブックセンター 本店	6	2	2	1	3	4	23
MARUZEN & ジュンク堂書店渋谷店	-	5	1	2	2	7	13

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ（一九九九年発足）は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。